

絆を深め、様々な課題を解決して、誰もが生き生きと暮らす芳田の里

芳田自治協議会だより

2023年7月
NO. 17

編集・発行：芳田自治協議会 芳田の里ふれあい館内
☎ 27-0066 e-mail:houtajichikyou@outlook.jp

芳田小学校と重春小学校の統合は7年後の2030年度

6月3日(土)、芳田小学校体育館で西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)説明会が開催され、教育委員会から推進計画(案)について説明がありました。

推進計画(案)は、「本市の将来を担う子どもたちにとってより良い学習環境を整備し、教育活動の効果を高め、教育の質の向上を図る」ことを目的に、小学校の学校規模については複式学級(1教室で複数学年が学ぶ形)編制が生じないことを基本方針として適正化を図るとしています。芳田小学校の場合、下の表のように2030年には4学級となる見込みで、学校規模の基本方針に沿って、今後、芳田地区で劇的に子どもの数が増えない限り2030年度に芳田小学校と重春小学校を統合する計画が示されました。

芳田小学校と重春小学校の児童・学級数見込み

学校名	年度	令和4 (2022)年度	令和12 (2030)年度	令和15 (2033)年度	令和20 (2038)年度
	重春小学校	児童数	757人	551人	468人
	学級数	22学級	19学級	16学級	12学級
芳田小学校	児童数	82人	39人	42人	36人
	学級数	6学級	4学級	4学級	4学級
┌──────────┐					
重春小学校・ 芳田小学校	児童数		590人	510人	396人
	学級数		19学級	18学級	13学級

※ 学級数は特別支援学級を除く。

【西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画(案)より】

教育委員会の説明の後、質疑応答があり、統合する際の子どもの内面、重春小学校への通学等の不安が小さいお子さんを育てておられる保護者から出されました。芳田自治協議会事務局からは、これから推進計画(案)を具体化していくに当たって、若い保護者の要望をしっかりと聞いて不安を取り除いていくこと、芳田地区にとって推進計画(案)は教育の問題に留まらず、芳田地区の衰退要因になる可能性があり、地元任せにするのではなく、行政の責任として芳田をどうしていくのか、どう支援をしていくのかを示すこと、この2点を要望しました。

芳田ふれあいスポーツフェスティバル再開

芳田ふれあい会議の時に実施していた芳田ふれあいスポーツフェスティバルはコロナ禍の中では実施できませんでした。しかし、新型コロナが5類に移行した今、もう一度やろうという話が芳田子連協の中から出て、子連協の企画・運営で6月18日(日)に開催しました。

ただし、この芳田ふれあいスポーツフェスティバルは子連協主催ではなく、芳田自治協議会交流部会の一事業としての開催としました。というのは、子連協主催にすると、今、芳田地区では子ども会のない町がいくつかあり、そのような町の子どもは参加できず、さみしい思いをします。そこで、芳田地区のすべての子どもを参加対象とするために芳田自治協議会主催とし、運営費用の一部を芳田自治協議会が負担することにしました。

当日は天気にも恵まれ、子どもたちは高学年の部と年長・低学年の部に分かれてミニサッカーを楽しみました。3年ぶりに日曜日の芳田小学校に子どもたちの歓声が響き渡り、子どもたちはいい思い出ができたことでしょう。



高学年の部



年長・低学年の部

今年も芳田の里を花いっぱい

6月18日(日)、夢うさぎのみなさんが自分たちで種から育てたニチニチソウの苗を合山町の花壇に植えられました。年2回植栽の第1回目です。これから暑くなってきた、水やり等の管理がたいへんだと思いますが、よろしくお願いします。

きれいに咲き誇った花を見ると、心が癒されます。これから楽しみです。ちなみにニチニチソウの花言葉は「楽しい思い出」「友情」「生涯の友情」だそうです。



合山町の花壇に花苗を植える夢うさぎのみなさん

視察研修報告

6月24日(土)、空き家対策プロジェクト委員会の者と役員で姫路市の「ザッパ村」と加西市の「原始人会」を訪問し、活動内容等の説明を受けました。

【ザッパ村】

ザッパ村は姫路市西部の石倉地区にあり、自然素材を取り扱うアパレルショップ、アクセサリ雑貨やお花、カフェ2店舗や美容室やエステサロン、革製品、コーヒー焙煎所、就労継続支援事業所まで幅広く展開されています。



「ZAPPA 本店」(左)と「ざっぱこ」(右)



カフェ「harappa」

【原始人会】

原始人会は加西市の最北端、上万願寺町にあり、過疎少子高齢化・鳥獣被害・嫁不足・・・といった課題を打破するため、自分たちの地域は自分たちで何とかすると集まったヤル気のある20～70代の男女で結成された団体です。田舎生活体験施設(再生古民家宿泊施設)である大谷山荘や農家レストランである土一七日屋台(どいなかやたい)を運営されたり、どぶろくを作られたりしています。



宿泊施設「大谷山荘1号館」

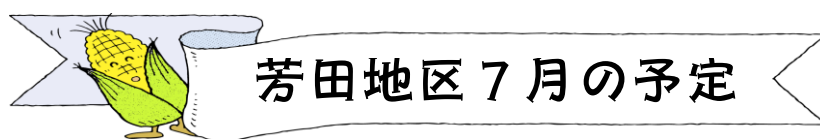


農家レストラン「土一七日屋台(どいなかやたい)」

お金の話 芳田自治協議会の一般会計と特別会計

芳田自治協議会の主な収入は、市の自治協議会に対する一括交付金です。その額は事業費分1,071,000円、人件費分1,400,000円、計2,471,000円です。また、毎年、芳田地区区長会から助成金として200,000円をいただいています。さらに芳田の里ふれあいフェスタの際の地区内事業所運営協力金、協賛金、出店・出展料などで300,000円弱の収入を見込んでいます。これらの収入に昨年度からの繰越金を加えて、今年度の一般会計の予算額は3,500,000円ちょっとです。

この一般会計以外に芳田自治協議会には3つの特別会計があります。一つは、県の地域再生大作戦『がんばる地域』応援事業として、移住、二地域居住、関係人口創出に向けた芳田の魅力づくりと魅力発信することを目的とした事業(ソフト事業)に4,000,000円、旧水尾町公民館の改修に関する事業(ハード事業)に3,333,000円です。この改修は市の補助金に加わって計5,000,000円の事業になります。さらに角尾山登山道整備のために兵庫県森林組合連合会から森林・山村多面的機能発揮対策交付金541,000円と芳田こども園の清掃、園外保育付添業務の受託料1,330,000円の特別会計があります。



日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	土		17	月	芳田地区区長会視察研修
2	日	芳田公園清掃(芳田地区老人会) 8:00~	18	火	芳田地区区長会視察研修
3	月	自治協交流部会・フェスタ実行委員会合同会議 19:00~	19	水	
4	火		20	木	
5	水		21	金	自治協役員会 19:00~
6	木		22	土	直売所ふれあいサロン 10:00~
7	金	自治協産業・観光部会 19:00~	23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	
10	月		26	水	
11	火	自治協空き家対策プロジェクト委員会 19:00~	27	木	
12	水		28	金	
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				

